

大阪市消防局の救急救助技術を世界へ ～高度専門教育訓練センターにて研修員が訓練～

世界では日々様々な自然災害が発生しており、中でも社会基盤が整備されていない開発途上国では被害が甚大になる傾向があることから、各国の救急救助技術の向上が急務となっています。

そこで JICA 関西は大阪市消防局の協力のもと、開発途上国で救急救助に携わる研修員が、自国で技術指導者となるための技術を伝える「救急救助技術」研修を実施しており、阪神・淡路大震災や東日本大震災での救助経験を有する日本の技術を世界に発信しています。

以下の日程で研修を実施しますので、研修員へのインタビューと取材を是非ご検討ください。

日程	研修（訓練）内容
8/21(水)	【トリアージ】 集団災害時を想定し、トリアージを使用した初動対応を学びます（講義有）。
8/22(木)	【車両救助】 車中の要救助者を、車を破壊して救助する訓練を実施します。

1. 場所：大阪市消防局 高度専門教育訓練センター（東大阪市三島 2-5-43）
2. 時間：各日 10：00～12：30、14：00～16：30 ※主に午後が訓練となります。
3. 参加研修員：7 か国 8 名（参加国：エジプト、ガンビア、ジョージア、ナウル、バングラデシュ、ミャンマー、ヨルダン）
4. 全体研修期間：2019/7/21～9/28



～ご取材いただける場合は前日までにご連絡ください。～

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 業務第一課 宇陀 文香

TEL 078-261-0386 e-mail : Uda.Ayaka.2@jica.go.jp